（行政報告）

白岡市立学校適正規模・適正配置等計画（案）に対するパブリックコメントの実施について

教育部

教育委員会では、少子化の進行に伴う児童生徒数の減少や学校間の規模の差、さらには学校施設の老朽化といった課題に対応し、子どもたちにとって望ましい教育環境を将来にわたって確保するため、本計画の策定を進めてまいりました。

計画の策定に当たっては、児童生徒や保護者、教職員等を対象としたアンケート調査の実施や市民説明会の開催などを通じて、幅広く意向を把握するとともに、白岡市立学校適正規模・適正配置審議会に対し、学校の適正規模・適正配置等について諮問し、多角的な視点から御審議いただきました。

令和７年度には、本計画の一部として、目指すべき学校の在り方を示した「将来ビジョン」を取りまとめました。さらに、この「将来ビジョン」や同審議会からの答申などを踏まえ、市全体の学校再編の方向性を定めた「白岡市立学校適正規模・適正配置等計画（案)」を作成いたしました。

今後は、広く市民の皆様から御意見をいただくため、令和８年１２月７日から令和９年１月５日までの期間でパブリックコメントを実施いたします。

パブリックコメント終了後には、市民の皆様からいただいた御意見を踏まえ、必要な修正を行った上で、教育委員会において計画を決定し、令和９年３月市議会定例会において御報告させていただく予定でございます。